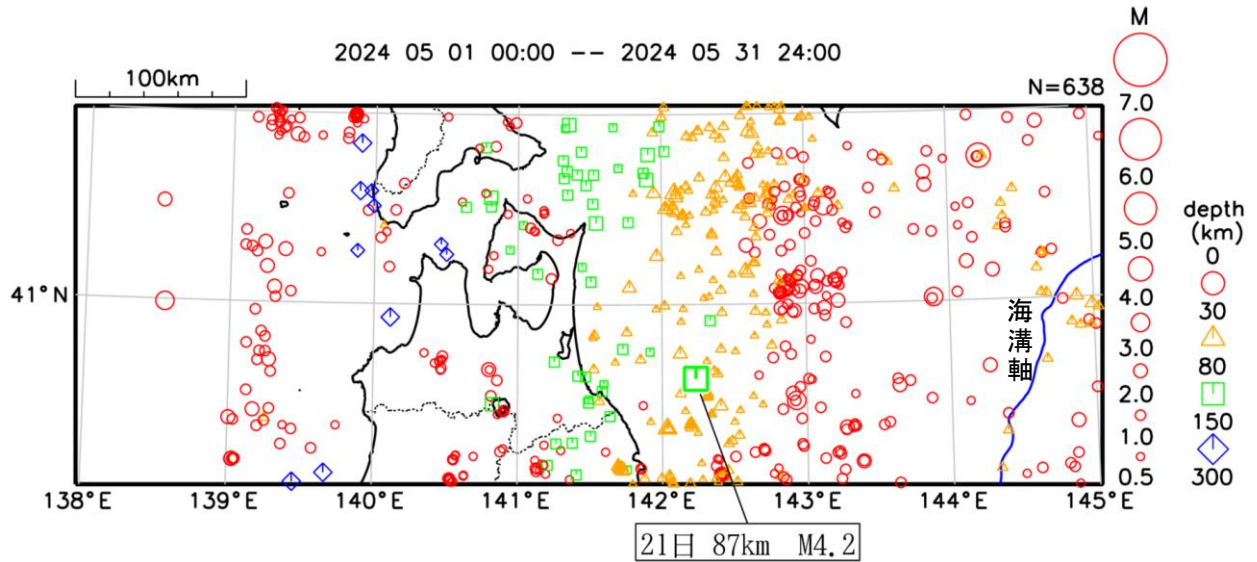


青森県月間地震概況

2024年5月

青森地方気象台

震央分布図



震央：震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった点）の真上に向かって地表に投影した点
M（マグニチュード）：地震の規模

吹き出しをつけた地震は概況で取り上げたもの。

【5月の地震概況】

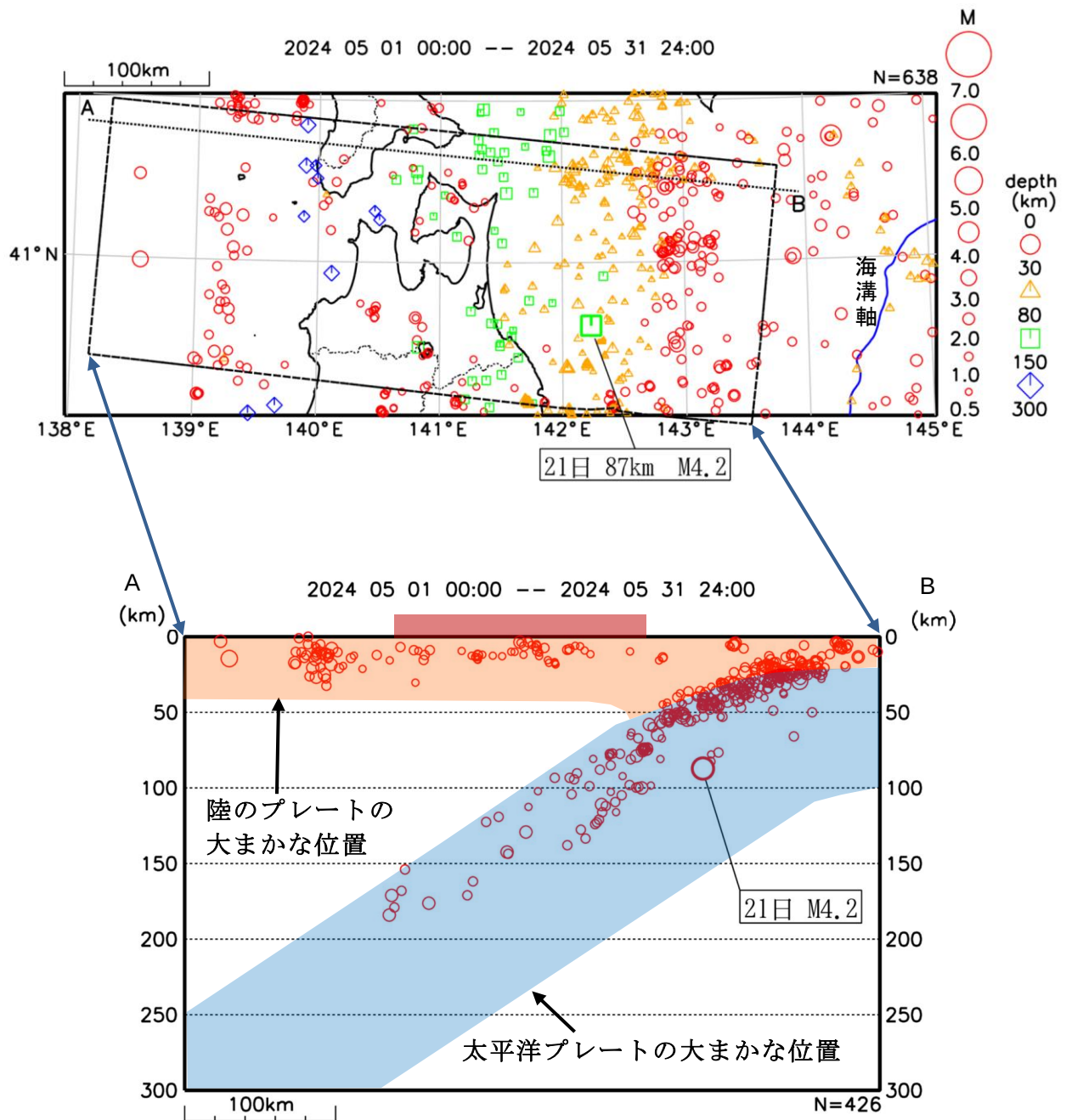
この期間、青森県とその周辺を震源とする地震の回数は638回、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は1回であった。

21日21時06分に青森県東方沖の深さ87kmでM4.2の地震が発生し、青森県内と岩手県で震度2～1を観測した。県内では八戸市で震度2を観測したほか、下北と三八上北、津軽の一部で震度1を観測した。この地震は太平洋プレートの内部で発生した。

各地の震度の詳細については「青森県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

地震の震源要素及び震度データは、再調査により変更することがある。

断面図（震央分布図内の破線領域内のA点からB点の断面における震源の深さ）



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から200km以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのことが多いと考えられる。

青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2024年5月1日～2024年5月31日

発 震 時	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
各地の震度					
2024年05月21日21時06分	青森県東方沖	40° 36.5' N	142° 13.9' E	87km	M4.2
青森県	震度 2 : 八戸市湊町 八戸市内丸*				
	震度 1 : 平内町東田沢* 八戸市島守 八戸市南郷* 十和田市奥瀬* 三沢市桜町*				
	野辺地町田狭沢* 七戸町森ノ上* 横浜町林ノ脇* 東北町上北南*				
	東北町塔ノ沢山* 三戸町在府小路町* 五戸町古舘 五戸町倉石中市*				
	青森南部町沖田面* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* 階上町道仏*				
	おいらせ町中下田* 東通村白糠*				

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。
各地の震度は青森県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

8月26日が「火山防災の日」に制定されました

昨年、活動火山対策特別措置法が改正され、国民の間に広く活動火山対策についての関心と理解を深めるため、今年から8月26日を「火山防災の日」とすることが定められました。国及び地方公共団体は、「火山防災の日」には防災訓練等その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めるものとされています。

噴火災害から身を守るためには、気象庁が発表する火山防災情報に基づき、噴火警戒レベルに応じた行動をとることが重要です。青森県内にも、恐山、岩木山、八甲田山、十和田の活火山があり、恐山を除く3つは常時観測火山です。これらの火山に関する情報は、気象庁ホームページやテレビ、ラジオ、スマートフォン、防災行政無線などで確認できます。また、火山防災マップで事前に情報を収集し、避難場所や想定される火山現象を確認しておくことも大切です。

8月26日「火山防災の日」をきっかけに、火山を知り、噴火に備えていただければ幸いです。

●なぜ8月26日なのか

8月26日は、日本で最初の火山観測所が明治44年(1911年)に群馬県・長野県の県境にある浅間山に設置され、観測が始まった日です。浅間山は、明治42年(1909年)から噴火が活発化しており、住民の不安が高まっていました。このため、長野県知事の依頼と震災予防調査会、長野測候所の協力により、近代的な火山観測を始めました。



日本で最初の火山観測所

●「火山防災の日」についてのホームページ

気象庁では、法律の施行日にあわせて、気象庁ホームページに特設サイトを開設しました。火山のことをよく知らない方でも、火山そのものや火山防災について興味を抱いていただけるように、気象庁のマスコットキャラクター「はれるん」と、桜島がある鹿児島地方気象台のマスコットキャラクター「ぼるけん」に登場してもらい、やりとりを通して、火山を知って詳しくなれる構成としています。火山の魅力や恩恵とともに、火山防災について正しく理解していただくために、ご活用ください。



8月26日は火山防災の日



「火山防災の日」特設サイト トップページ

8月26日は「火山防災の日」

- ・国民の間に広く活動火山対策についての関心と理解を深めるため、今年（令和6年）から**8月26日**を「**火山防災の日**」に制定。
（活動火山対策特別措置法の一部を改正する法律（令和5年法律第60号））
- ・火山防災の日には、防災訓練等その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努める。

明治44年8月26日は、浅間山に日本で最初の火山観測所が設置され、観測が始まった日です。



浅間火山観測所

2004年の噴火

- 気象庁HPに「火山防災の日」特設サイトの公開
- ポスターやリーフレット等の普及啓発資料の充実
- 自治体広報誌等への火山防災関連記事の投稿
- SNSを活用した普及啓発



特設サイト



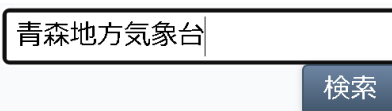
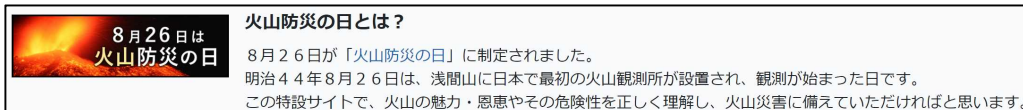
リーフレット



ポスター

(各省庁とも連携・協力して作成)

青森県には、岩木山、八甲田山、十和田、恐山の4つの活火山があります。青森地方気象台HPに、「火山防災の日」特設サイトのバナー・リンクを掲載しています。



<https://www.data.jma.go.jp/aomori/>

